

平成30年度 埼玉県県民総合体育大会 バスケットボール競技 一般の部  
大会注意事項

一般社団法人埼玉県バスケットボール協会  
競技部

1. 組み合わせ

昨年度優勝・準優勝・3位・4位チームをシードとし、他は受付順で抽選とする。

昨年度結果	男子	女子
1位	川口市 A	所沢市 A
2位	坂戸市	本庄市
3位	川口市 B	春日部市
4位	さいたま市 A	さいたま市 B

2. ベンチの制限

- (1) ベンチは、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手18名以内の合計21名以内とする。
- (2) ベンチはオフィシャル席に向かって右側を組み合わせ表の若い番号に記されたチームとする。
- (3) (1)項のメンバーはチームとしての義務を負わなければならないので、その行動は当然審判の権限の下におかれる。
- (4) チームには、JBA 公認コーチの資格をもっている者がいることが望ましい。

3. ユニフォーム等

- (1) ユニフォームは、(公財)日本バスケットボール協会(JBA)のHPに掲載してある「ユニフォーム規則(平成30年5月10日一部改定)」及び「現行(公財)日本バスケットボール協会競技規則」を参照のこと。
- (2) パワーサポーター等は、ユニフォームと同じ主となる色か黒色か白色のもの。ただしチームで統一すること。
- (3) チームAが淡色(白色が望ましい)、チームBが濃色のユニフォームを着用する。ただし、トラブル防止のため、ユニフォームは濃淡両方準備すること。(1セットでも良い)  
両チームの話し合いで双方が了解した場合は、ユニフォームの色の濃淡を交換することができる(必ず事前に大会本部に連絡すること)。
- (4) ソックス、足首の装具に関しては規制しない。
- (5) 会場に暖房設備が無いのでユニフォームシャツの下にTシャツを着用してもよい。  
ア 半袖のTシャツは肘より短いもの。長袖のシャツは肌に密着しているもの。  
イ 色はシャツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。ただしチームで統一すること。  
ウ チーム内で着用する者と着用しない者がいても構わない。(半袖のTシャツと長袖のシャツ混在も可)
- (6) その他プレーヤーが身に着けているもので、審判がプレーに支障があると認めたものは、その指示に従い速やかに取り外すこと。

※(3)・(4)・(5)についてはこの大会のみの特別措置とする。

4. キャプテン

キャプテンは、そのチームのコート上での代表者である。説明を得たいときは、ボールがデッドで

ゲームクロックが止められている間なら、審判に尋ねることができる。ただし、どのようなときでも礼儀正しく、また丁寧でなければならない。

#### 5. コーチ、アシスタントコーチ

(1) コーチは、ゲーム開始10分前までにあらかじめ提出された競技者エントリー表に沿って、市町村名、番号順にチームメンバーの氏名・番号、コーチの氏名、アシスタントコーチをおくときはその氏名をスコアシートに記入する。

※申込書（エントリー表）に記載された選手は大会期間中変更できない（エントリー変更不可）。

(2) コーチは、ゲーム開始5分前までに、スコアシートに記入されたチームメンバーの氏名・番号とコーチの氏名（アシスタントコーチをおくときはその氏名）を確認し、チームのキャプテン及び最初に出場する5人のプレーヤーを明示し、スコアシートに確認のサインをする。

(3) 第二試合以降はスコアシートの先行記入を行うこと（前の試合のハーフタイムを目処とする）。

(4) コーチあるいはアシスタントコーチのうち1人だけは、ゲーム中に立ち続けることが認められる。ただし、アシスタントコーチは、ゲーム中、審判に対して、話しかけたり、その他いかなる働きかけもしてはならない。

(5) コーチが何らかの理由で役目を続けられない場合は、アシスタントコーチがコーチの役目を引き継ぐ。コーチもアシスタントコーチも役目を続けられない場合は、キャプテンがコーチの役目をする。

(6) タイムアウトを請求できるのは、コーチまたはアシスタントコーチだけである。

#### 6. オフィシャルの人数はテーブルオフィシャルズ4名、コート係2名とする。

(1) 第一試合のオフィシャルは第二試合に出場する両チームで担当し、組み合わせ表の若番のチームがテーブルオフィシャルズ、後番のチームがコート係とする。試合開始10分前までには配置に就くこと。

(2) 第二試合以降は負けチームが全て担当し、試合後速やかに準備を行う。

上記(1)・(2)を遂行できないときは、罰則を適用する。

上記(1)・(2)の原則によらずオフィシャルを依頼することがある。依頼したチームには手当を支払う。

#### 7. 参加申込書（エントリー表）の不備

大会中提出した競技者エントリー表に不備（記載と異なる参加資格など）が発覚した場合は、試合を没収し、本協会大会管理運営委員会にて協議の上、その市町村に対して本協会が処罰する。

#### 8. 不正補強

(1) 試合開始前に確認した場合、該当選手を失格させ試合を行う。

(2) 試合中および試合終了後に確認した場合、理由の如何を問わず没収試合とする。

(3) この規定に違反した場合、県協会理事会・社会人連盟にて協議し、その市町村に対して本協会が処罰する。

#### 9. 棄権（オフィシャルの担当チームにも適用）

(1) 試合開始時刻に遅刻すれば理由の如何を問わず没収試合とする（開始予定時刻から15分で判断）。

(2) 止むを得ず棄権をする場合は、「15.連絡先 2名」に連絡し、本協会に罰則金12,000円を支払う。

(3)試合の2日前から当日までに棄権した場合には、罰則金 12,000 円とさらに処罰が適用される。

#### 10. コートの準備・後片付け

(1) コートの準備は第一試合の両チームで協力して行う。会場集合時間は、8時30分とする。

準備の範囲は、自チーム側ベンチ・リング・24秒計の設置とする。オフィシャル席・得点板は両チームで行う。

(2) 最終試合の両チームとオフィシャルを担当したチームで協力して行う。

最終試合の両チームは、自チーム側ベンチ・リング・24秒計を片付け、コートの清掃を行う。オフィシャルを担当したチームは、オフィシャル用具・オフィシャル席・得点板等の片付けを行う。

準備・後片付けを怠った場合、運営本部がこれを確認し、罰則を適用する。

#### 11. 会場内での整理整頓・マナー

(1) 各チームはコート内の整理整頓及び喫煙場所に注意し、清潔・清掃を励行すること。

(2) 競技フロアでの更衣は行わないこと。

(3) 競技フロアには、原則的にベンチ入りするチーム関係者及び選手以外は立ち入らないこと。

(4) 各チームの貴重品・所有物は、チームが責任をもって管理すること。紛失・破損があっても、県協会・体育館では一切の責任を負わない。

(5) 各チームで出したゴミは、すべて持ち帰ること。ペットボトルのフロアでの使用は禁止とする。スライズボトルを利用すること。

#### 12. 破損等

会場備品・ガラス・ドア・リング・ネット等の破損、オフィシャル器具・ストップウォッチ等の故障等が起きたら、速やかに運営本部へ連絡すること。

#### 13. 競技中の怪我について

(1) プレーヤーは、ピアスやネックレスなどルールで認められないものは身に着けてはいけない。また、長い爪は相手を怪我させることもあるので、短く切っておくこと。

(2) 競技中の怪我については、当協会では責任を負いかねるので、各チームで適切な準備及び処置をすること。試合の際は、保険証を持参してください。

(3) スポーツマンシップの精神から大きく逸脱したプレー等の行動による競技中の怪我については、本協会が必要であると判断した場合は理事会等において検証し当該選手や当該チーム等に対し処分を下す事がある。

14. 荒天候（台風や大雪など）が予想され中止する場合、前日の19：00に判断してメールにて通知する。

チーム責任者のメールアドレスは、いつでも連絡が受けられるものにする。

#### 15. 連絡先

埼玉県社会人バスケットボール連盟

競技委員長 松尾 良子 携 帯 : 090-8744-3275

E-mail : happiness.ryo.1002@gmail.com

審判委員長 眞榮喜 工 携 帯 : 090-3793-1382

E-mail : on1y.god.can.judge.me.no.0@gmail.com

(オ-イクイ)

## 会場

月日	会 場		所 在 地	電 話	最寄駅
1/13	越谷市立北体育館	F G	越谷市大杉510	048-975-2012	東武スカイツリーライン・せんげん台駅下車徒歩約34分 大袋駅下車徒歩約32分
1/14	くまがやドーム	X Y Z	熊谷市上川上300	048-526-2004	JR高崎線・熊谷駅 (北口)下車 ・国際バス(くまがやドーム行き)くまがやドーム停留所
1/20	スポーツ 総合センター	D E	上尾市東町3-1679	048-774-5551	JR高崎線・上尾駅 (東口)下車 徒歩約28分 ・ぐるっとくん(市内循環バス)5番停留所
1/27	上尾運動公園体育館	A C	上尾市愛宕3-28-30	048-771-4245	JR 高崎線 上尾駅下車 徒歩約25分